

DACS-G400-LAN のUSB OTGポートに、DACSのUSBデバイスを接続して機能拡張を行うことができます。

(注1) この機能は DACS-G400-LAN のみで動作します。

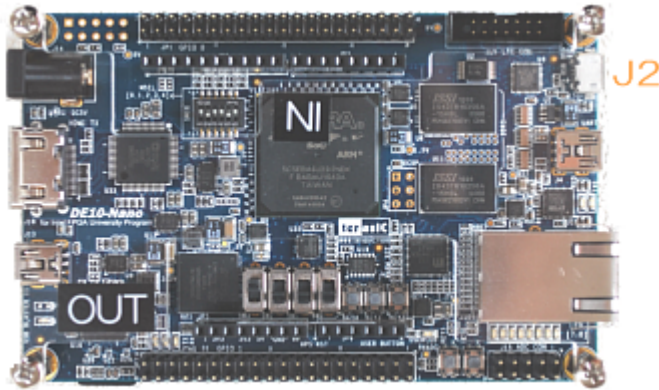
(注2) 接続可能なUSBデバイスは1台のみです。USBハブを使用することはできません。

(注3) 接続できるのはDACS製のUSBデバイスのみです。

接続可能なUSBデバイス

DACS-2500K、DACS-2500KB、DACS-8200 の各シリーズ製品。

## 1. 接続方法



DACS-G400-LAN の microUSBポート (USB OTG) J2 に、別売のOTGケーブル (USBOTG-100) を接続します。OTGケーブルの先は、USBのAコネクタが挿入できるようになっていますので、ここにUSBケーブル (A-B) を接続します。DACS-G400-LAN は、電源投入時のみUSBデバイスを検索しますので、USBデバイスを接続した状態で、DACS-G400の電源を入れてください。

## 2. 電源供給はバスパワー

DACS-G400-LAN の microUSBポート (USB OTG) より、接続したデバイスに電源を供給しますので、上記の接続可能なデバイスを使用する限り、拡張したデバイス用の電源を準備する必要はありません。

## 3. ID番号の設定

基板またはユニットのDIPスイッチによりID番号を設定します。

拡張接続するUSBデバイスのID番号は、DACS-G400-LAN のID番号とは異なる番号にします。たとえば、DACS-G400-LAN のID番号を0番としているとすると、拡張接続するUSBデバイスのID番号は1番～15番のいずれかを設定するようにします。

## 4. 動作

パソコンから送受信するコマンドとレスポンスの文字列は、各デバイスのUSBデータ送受信仕様と同じです。

たとえば USBデバイスのID番号を1としている場合のデジタル出力コマンドは

W1002000(☑)、これに対する応答は R1000200(☑) のようになります。

カウンタ、PWM出力、モーションコントローラ、AD変換、DA変換などの機能についても、各デバイスのデータ送受信と同じ文字列の送受信動作となります。

販売

ダックス技研株式会社

ホームページ <https://www.dacs-giken.co.jp>